

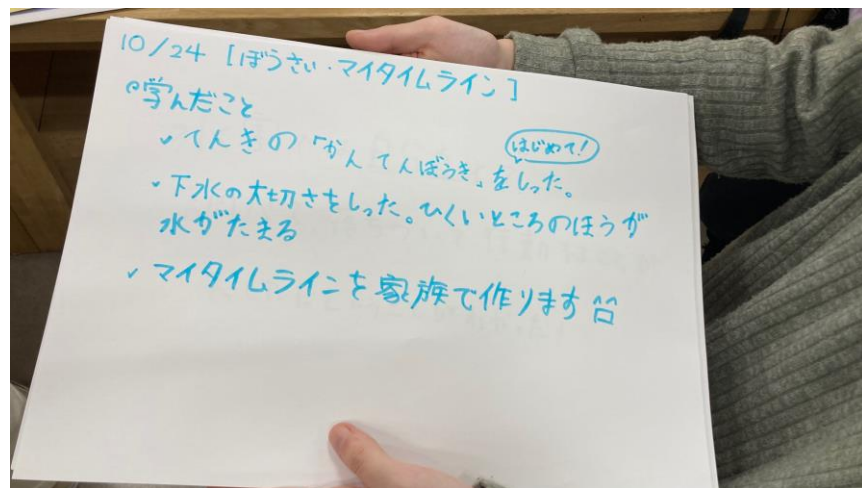
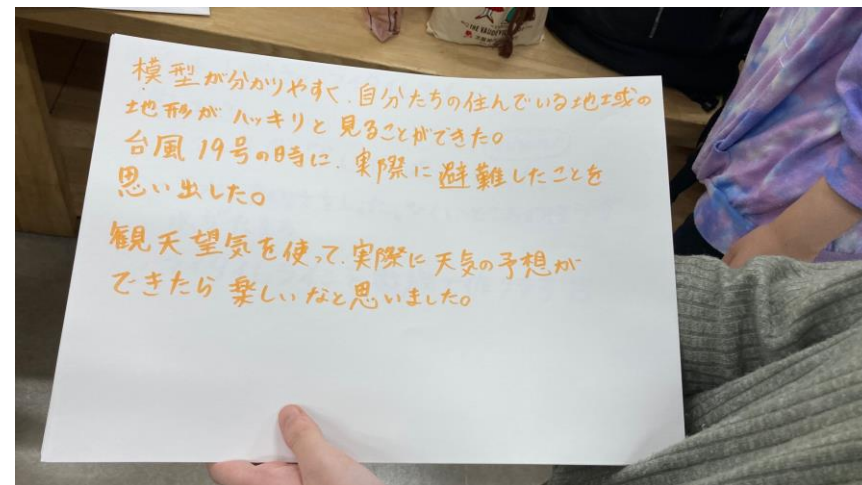
マイタイムライン

【振り返りセッション】

「来場者学んだこと」

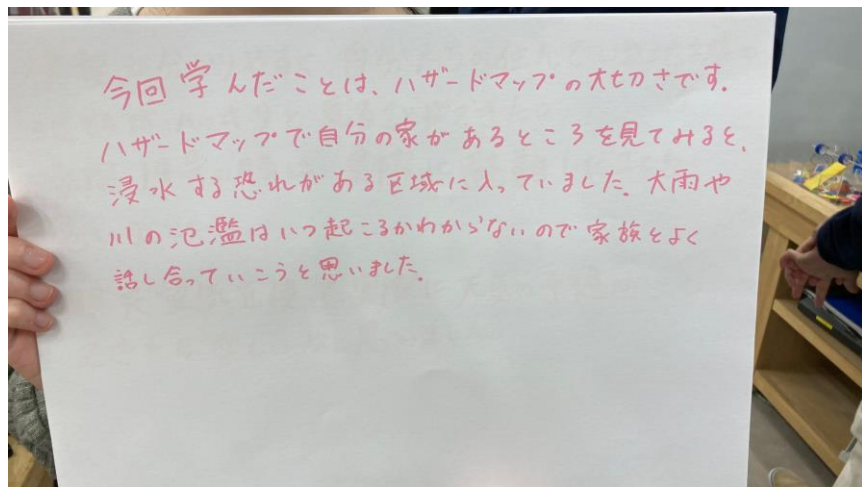
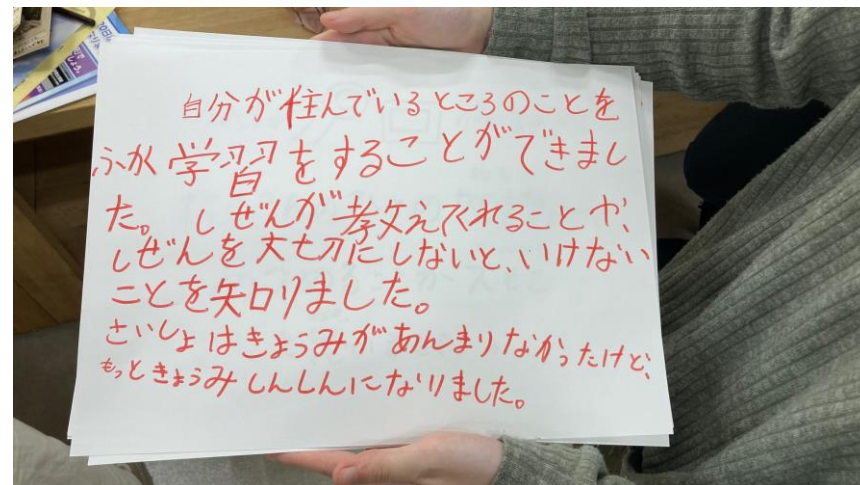
親子3組・高校生1人・先生・学生

「模型が分かりやすく、自分たちの住んでいる地域の地形がハッキリと見ることができた。台風19号の時に、実際に避難したことを思い出しました。観天望気を使って実際に天気の子想ができたなら楽しいと思いました。」
(親子)



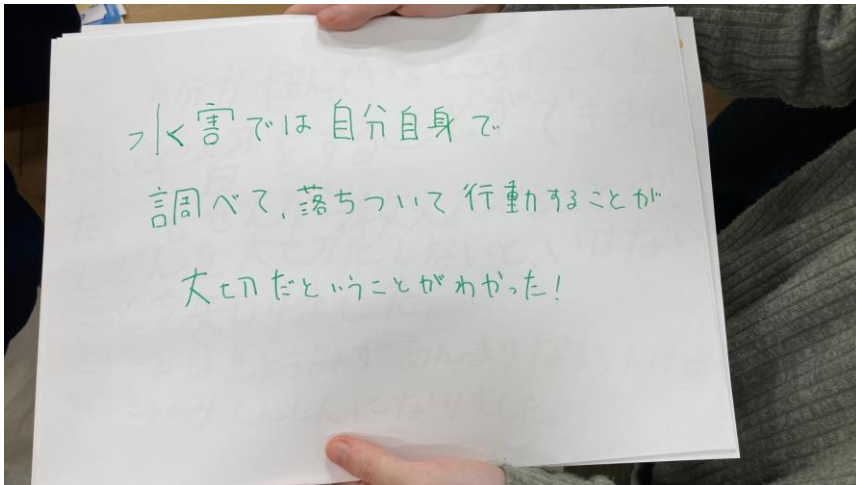
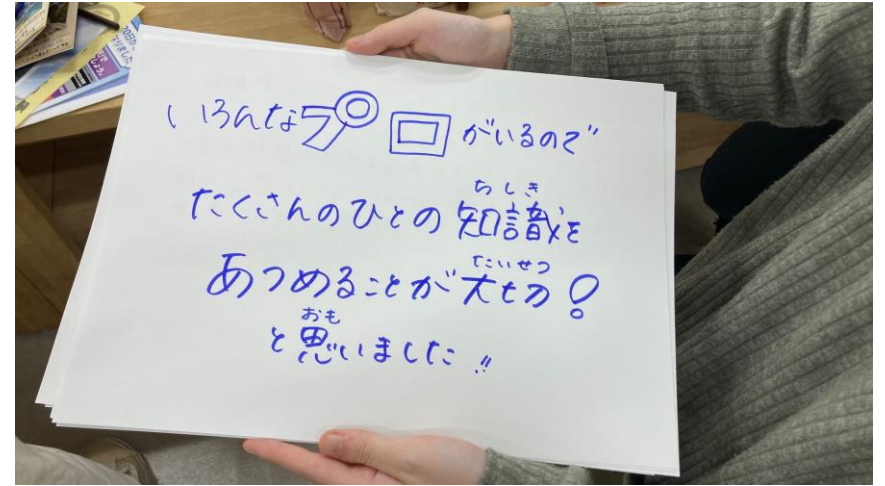
「学んだこと
・てんきの「かんてんぼうき」をはじめ
めてしった。
・下水の大切さをしった。ひくいところ
のほうが水がたまる
・マイタイムラインを家族で作ります」
(親子)

「自分が住んでいるところのことをふかく学習することができました。しぜんが教えてくれることやしぜんを大切にしないといけないことを知りました。さいしょはきょうみがあんまりなかったけどもっときょうみしんしんになりました。」（親子）



「今回学んだことは、ハザードマップの大切さです。ハザードマップで自分の家があるところを見てみると、浸水する恐れがある区域に入っていました。大雨や川の氾濫はいつ起こるかわからないので家族とよく話し合っていました。」（高校生）

「いろんなプロがいるのでたくさんの
ひとの知識をあつめることが大切！と
思いました！！」（先生）



「水害では自分自身で調べて、落ち着
いて行動をすることが大切だというこ
とがわかった！」（学生）